



平成 29 年 1 月 18 日

各 位

会 社 名 株式会社ジー・スリーホールディングス
代表者名 代表取締役兼最高管理責任者 長倉統己
(コード：3647 東証第二部)
問合せ先 管理部次長 藤井 晃夫
(TEL：03-5781-2522)

当社における未着工太陽光発電所の買取及び 固定資産の取得による太陽光発電所の運営に関するお知らせ

株式会社ジー・スリーホールディングス（代表取締役社長兼最高経営責任者 奥田泰司以下、「当社」という。）は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、株式会社プロスペクト（東証二部：3528 代表取締役社長 カーティス・フリーズ 以下、「プロスペクト」という。）から未着工太陽光発電所を買取り、自社保有物件として太陽光発電所の運営を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 未着工太陽光発電所の買取り及び固定資産の取得の理由

当社は、平成 28 年 4 月 27 日付「新たな事業（太陽光発電所の運営による売電事業）の開始に関するお知らせ」において、売電事業を開始し、合計 10 メガワット規模の太陽光発電所の運営を行うことを目標とする旨を公表しております。

また、平成 28 年 8 月 24 日付「未着工太陽光発電所の買取事業の開始に関するお知らせ」において、合計 100 メガワット規模の未着工太陽光発電所の買取事業を開始する旨を公表しております。

このたびの太陽光発電所の買取り及び運営は、当該事業の一つとして実施するものであり、本件を含めた買取規模の合計は約 51 メガワット、運営規模の合計は約 2.4 メガワットとなります。

2. 未着工太陽光発電所及び取得する固定資産の概要

| | |
|-------|---|
| 設備名称 | 長泉町東野発電所（仮称） |
| 設置場所 | 静岡県駿東郡長泉町 |
| 売電価格 | 36 円/kWh |
| 認定容量 | 1.7 メガワット |
| 設備出力 | 約 2.2 メガワット |
| 売電開始日 | 平成 29 年 3 月 1 日（予定） |
| 売電収入 | 約 9,500 万円/年（期間 20 年間） |
| 取得価額 | 買取先との守秘義務契約により公表を控えさせていただきますが、直前連結会計年度の末日における連結純資産（953 百万円）の 30%に相当する額以上となっております。 |

3. 買取条件等

当社は、長泉町東野発電所に係る固定価格買取制度の適用を受けるための経済産業省による設備認定、及び電気事業法に規定する一般電気事業者（電力会社）からの許認可による発電事業者の権利（発電設備を電力会社の電力系統に接続する権利）を、権利保有者であるプロスペクトから取得いたします。

また、太陽光発電所用地につきましては、地上権設定により地権者から賃貸いたします。

- ① 買取契約日 平成 29 年 1 月 18 日
- ② 最終決済日 平成 29 年 2 月 28 日（予定）
- ③ 買取原資 自己資金及び金融機関等からの借入を予定

4. 買取先の概要

| | | |
|----------------------|--|-------------|
| (1) 名 称 | 株式会社プロスペクト | |
| (2) 所 在 地 | 東京都渋谷区千駄ヶ谷一丁目 30 番 8 号 | |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 代表取締役 カーティス・フリーズ | |
| (4) 事 業 内 容 | 不動産の売買、賃貸、仲介、管理および鑑定 自然エネルギー等を利用した発電およびその管理・運営 ならびに電気の売買に関する事業 | |
| (5) 資 本 金 | 42 億 5,725 万 6,491 円 | |
| (6) 設 立 年 月 日 | 昭和 12 年 11 月 26 日 | |
| (7) 大株主及び持株比率 | 株式会社 SBI 証券 5.29% プロスペクトジャパンファンドリミテッド 3.89% オリックス株式会社 1.97% | |
| (8) 連結純資産 | 11,279 百万円 | |
| (9) 連結総資産 | 24,937 百万円 | |
| (10) 上場会社と当該会社との間の関係 | 資本関係 | 該当事項はありません。 |
| | 人的関係 | 該当事項はありません。 |
| | 取引関係 | 該当事項はありません。 |
| | 関連当事者への 該当状況 | 該当事項はありません。 |

5. 日程

- (1) 取締役会決議日 平成 29 年 1 月 18 日
- (2) 買取契約日 平成 29 年 1 月 18 日
- (3) 売電開始日 平成 29 年 3 月 1 日（予定）

6. 今後の見通し

当該太陽光発電所につきましては、当社において、エネルギー関連分野における投資効率を踏まえた資産運用の観点から、自社保有物件として運用し、電力会社に対する売電を行うことで当社の長期的な安定収益を見込むものであります。

また、当該太陽光発電所のO&M（発電所の保守・運営・管理）は、当社子会社である株式会社エコ・テクノサービス（代表取締役 香藤紘一）が行います。

本件による平成 29 年 8 月期の当社連結業績への影響は精査中であり、今後、業績予想修正の必要性及び公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

当社グループは引き続き、太陽光発電事業の推進を積極的に展開することで収益力を一層高めるとともに、再生可能エネルギーの利用促進、環境負荷低減への貢献等の観点から環境問題への取り組みを推進し、社会への貢献を図ってまいります。

以 上

（参考）当期連結業績予想（平成 28 年 10 月 13 日公表分）及び前期連結実績

単位 百万円

| | 連結売上高 | 連結営業利益 | 連結経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 |
|----------------------------|-------|--------|--------|-----------------|
| 当期連結業績予想 (平成 29 年 8 月期) | 3,760 | 500 | 500 | 312 |
| 前期連結実績 (平成 28 年 8 月期) | 2,760 | 299 | 272 | 253 |